



■スローガン 「共に学ぶ 共に創る みんなの 荻窪小学校」

教育目標 ◎美しい心の子ども ○深く考える子ども ○たくましく生きる子ども  
 令和5年度 開校72周年 エコ・スクール15年目 コミュニティスクール11年目  
 学級数 1年5学級, 2年3学級, 3年5学級, 4年4学級, 5年4学級, 6年4学級, 計25学級  
 児童数 1年144名, 2年103名, 3年150名, 4年123名, 5年116名, 6年128名, 計764名

| 区分   | 重点目標  | 目標実現のための方策   |
|------|---|--|
| 基本方針 | <b>心を育てる</b><br>○人間尊重の教育（ヒューマン・ディグニティ教育）の推進 道徳授業の充実と継続的な人権教育の取組 | ・「人にやさしく、自分も友達も大切に思う」子供の育成<br>・「学校いじめ防止基本方針、全体計画」に基づいた実践<br>・いじめ防止対策委員会、いじめ問題解決のための研修の実施<br>・「考え、話し合う」道徳授業の充実<br>・「人権メッセージ」の年間通じての取組<br>・心を育てる書の学び「言葉のチカラ」（穂苅先生 全学年展開）<br>・異学年交流の実施、なのはな生活園との交流<br>・オリンピック・パラリンピック教育の推進                      |
|      | <b>一人一人を大切に</b><br>○特別支援教育の理解・推進                                | ・全学級における特別支援教育の展開<br>・校内委員会を中心とした組織的指導<br>・通常の学級と特別支援教室「すまいる教室」の連携指導の強化<br>・特別支援教室「すまいる教室」の効果的な指導の充実<br>・講演会、研修会の開催<br>・副籍交流の充実  |
|      | <b>つながりを活かす</b><br>○保小連携、小中一貫教育の推進                              | ・子幼保小連携、小中連携の強化 学びの「連続性」<br>・交流活動の推進<br>中学校授業体験・部活動体験・合唱披露・職場体験<br>保育園児学校訪問・作品交流等の実施<br>・小学校スタートカリキュラムの検証<br>・学習指導を軸にした教職員交流の推進 授業参観等<br>・子幼保小連携、小中連携の交流会・研修会の開催   |
|      | <b>広い目を育てる</b><br>○環境学習の推進・充実（ESDとSDGs）                         | ・自分ごととして環境問題を考える子供の育成<br>・「エコ・スクール」を活用した荻小環境学習プログラムの改善<br>日本建築学会や区環境ネットワークと連携した環境学習<br>・自然や環境にやさしい子の育成（ビオトープの積極的活用）<br>・「杉並区小中学生環境サミット」への参加<br>・地域、家庭への環境行動の啓発<br>・「子供エコ・ツアー」、「地域・保護者向けエコ・ツアー」の実施  |
| 学習指導 | ○授業力の向上（学習指導要領に基づく新しい学習の創造）                                     | ・「学ぶ子供が育つ」をキーワードに「問いをもち、考え、話し合う」授業づくりの全教科展開<br>・学習指導要領の理解と実践（主体的・対話的で深い学びの創造）<br>・ICTを積極的に活用した授業の展開（タブレット端末を活用した学び合い） 「個別最適な学び」と「協働的な学び」<br>・授業規律、学習スタンダードの徹底、ねらいと見通しが明確な学習の推進<br>・「家庭学習」の充実 子どもの学習マネジメント力の育成<br>・地域の人材を活用した体験的な学習 「肌感覚・心感覚」 |

|      |   |   |
|------|---|---|
| 生活指導 | ○全校による生活指導体制の確立   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供を大切に<b>する指導</b>（日常的により<b>そう時間の確保</b>）</li> <li>・「荻小スタンダード」振り返りアンケートによる実態調査</li> <li>・学校いじめ防止基本方針・全体計画の<b>確実な実施</b><br/>「いじめのアンケート、いじめ防止学習プログラム」等</li> <li>・子供自らが創る<b>安全・安心な環境</b><br/>「人にやさしく、自分も友達も大切に思う」子供</li> <li>・組織的な対応、管理職への迅速な報告、連絡、相談</li> </ul>   |
| 校内研究 | ○主体的・対話的で深い学びの実現を目指す  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「<b>学ぶ子供が育つ</b>」をキーワードとした<b>主体的・対話的な授業の充実</b>「個別最適な学び」と「協働的な学び」</li> <li>・研究推進委員会による推進、全学年による研究授業</li> <li>・実践的な研究の展開</li> <li>・子供の変容をとらえ、よりよい学びを創る</li> <li>・「<b>学びの構造転換</b>」の実施</li> </ul>  |
| 体力向上 | ○年間通して全校で取り組む体力向上   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>日常的な体力づくりの推進</b>（「荻小パワーカード」の取組）</li> <li>・体力調査の分析と授業改善</li> <li>・日常的な運動環境の充実</li> <li>・栄養教諭、家庭科専科、担任の連携による<b>食育の充実</b></li> </ul>  |
| 特別活動 | ○子供が中心となった特別活動・学校行事   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「<b>思いやりの心</b>」を育む<b>特別活動の展開</b></li> <li>・高学年への「あこがれ」低学年への「やさしさ」</li> <li>・異学年交流「さくら草まつり」「なかよし班」活動の充実</li> <li>・委員会・クラブ活動の主体的な運営</li> <li>・JRC（青少年赤十字）活動の<b>効果的活用</b></li> </ul>   |
| 学校運営 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校運営協議会の運営（コミュニケーションスクール）</li> <li>○学校支援本部等との連携</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の学校運営協議会（CS委員会）の開催</li> <li>・学校運営協議会委員と教職員の交流会の開催</li> <li>・学校関係者評価の実施</li> <li>・学校支援本部「荻 OGI」の協力による<b>教育活動の推進</b></li> <li>・地域や保護者の力を生かした<b>土曜授業の開催</b></li> </ul>   |
| その他  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全な教育活動</li> <li>○人材育成</li> <li>○情報発信</li> <li>○環境整備</li> <li>○節電</li> <li>○服務事故防止</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症予防に努める<b>安全な学校生活</b></li> <li>・主幹・主任教諭等による<b>組織的・計画的な人材育成</b></li> <li>・指導教授による若手教員研修、中堅教員研修と連携した<b>毎学期1回以上の研究授業</b></li> <li>・学期1回の<b>授業観察・指導</b></li> <li>・学校便り、保健便り、給食便り、SC便り、学年便り、学級通信等の<b>充実</b></li> <li>・学校ホームページからの<b>積極的な情報発信</b></li> <li>・教室、特別教室、職員室等の、<b>整理・整頓・清潔・掃除の徹底</b></li> <li>・<b>節電の徹底</b>（エコシステム校舎のメリットの理解と活用）</li> <li>・日常的な<b>ミニ服務研修(毎月)及び服務研修(年間3回)の開催</b></li> </ul>  <p style="text-align: center;">サクラソウ</p> |